

サーキュラーエコノミーの 未来を共に描く

ークルマや家電に広がる再生プラスチックー

第3回公開シンポジウム

令和8年(2026年)

日時

1月30日(金) 13:30~16:05
(受付開始 13:00~)

会場

メニコン シアターAoi

愛知県名古屋市中区葵三丁目21番19号
Menicon Theater Aoi Bldg. 内

プログラム

13:30 開会

第一部

13:35 基調講演

メニコンの取組み

ーコンタクトレンズから考える資源循環ー

川浦 康嗣 氏 (株式会社メニコン 代表執行役社長CEO)

13:50 SIP進捗状況

伊藤 耕三 氏 (プログラムディレクター/東京大学 特別教授)

14:15 トークセッション

お笑い芸人兼ごみ清掃員

マシンガンズ滝沢秀一さんと考える

“ごみの現場”と“再生プラスチックの可能性”

司会/ 八木 亜希子 氏 (フリーアナウンサー)

登壇者/ 滝沢 秀一 氏 (マシンガンズ)

伊藤 耕三 氏 (東京大学)

第二部 SIP課題の研究成果発表

15:15 自動車内外装部品への適用に向けた品質評価結果

内田 均 氏 (豊田合成株式会社)

15:30 再生プラスチックの自動車内装部品への適用に向けた開発

柘植 元基 氏 (トヨタ紡織株式会社)

15:45 未来を循環させるR&D

ーレンズに関するサーキュラーエコノミーの実現ー

伊藤 恵利 氏 (株式会社メニコン)

16:05 閉会



伊藤

耕三 氏

プログラム
ディレクター
東京大学
特別教授



川浦

康嗣 氏

株式会社メニコン
代表執行役社長
CEO



マシンガンズ

滝沢

秀一 氏

お笑い芸人
兼ごみ清掃員



八木

亜希子 氏

フリー
アナウンサー

お申し込みは
こちらから

お申し込み
受付中

▶申込サイトより
ご登録ください。



<https://www.erca.go.jp/sip/event/2025/20260130.html>

申込受付/令和8年1月28日(水)まで

メニコン 1Case プロジェクト

コンタクトレンズのケースが、
未来の夢の一つ、かなえる。
これまで捨てていたケースを集めて、
回収ボックスに持って行く、
未来につなげる
資源循環プロジェクト始まりました。

会場にも
回収ボックスを
設置しております



回収拠点数 745拠点
(2025年10月31日 時点)

株式会社メニコンでは、2024年10月1日より使い捨てレンズのケースを回収して資源化を目指す「1Caseプロジェクト」を開始しました。直営全店・グループ販売店に始まり、賛同いただく一般レンズ販売店・眼科・学校・企業・自治体等でも、回収ボックスを設置いただいております。一方、SIP参画機関との協働により、レンズケースの自動車材料への活用に関する研究を進め、コンタクトレンズから始まるサーキュラーエコノミーの推進を目指しております。

● 空ケースの回収にご協力をお願いします。

詳細はこちらのウェブページをご覧ください。

<https://www.menicon.co.jp/campaign/1casepj/>



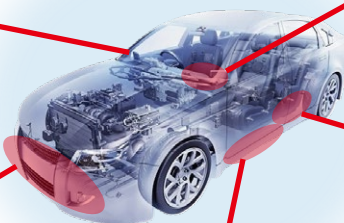
会場には再生プラスチックで試作した自動車部品を展示しております。
是非、手にとってご覧ください。



ドアトリム・ロアー
(トヨタ紡織株式会社製)



ロアグリル
(豊田合成株式会社製)



試作自動車部品



ドアモール
(サカエ理工業株式会社製)



グラブ・ボックス
(豊田合成株式会社製)



スカッフプレート
(トヨタ紡織株式会社製)

レンズケース由来の
再生材を使用して製作

レンズケース由来の
再生材を使用して製作

※展示品は都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

会場アクセス

メニコン シアターAoi

愛知県名古屋市中区葵三丁目21番19号
Menicon Theater Aoi Bldg. 内

JRでお越しの場合

- 千種駅地下改札口方面、5番出口より徒歩約4分。
- 千種駅地上改札口より徒歩約6分。

地下鉄でお越しの場合

- 東山線千種駅5番出口より、徒歩約4分。
- 桜通線車道駅4番出口出ですぐ左折。徒歩で約7分。

お車でのご来館について

- 専用並びに提携の駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

